

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームもえぎ・小規模多機能型居宅介護もえぎ
施設種類：グループホーム・小規模多機能型居宅介護

日時：5年7月28日（金） 13時30分～15時00分
会場：デイサービス もえぎ

出席者
（人数）

利用者代表	0人	船越・瀬野川 地域包括支援センター職員	1人
利用者家族	2人	広島市職員	0人
地域住民の代表	1人	他グループホーム職員	1人
その他（管理者、職員）			5人

（議題）

- （1） グループホーム・小規模多機能型居宅介護 避難訓練
- （2） 避難訓練についての総評 広島市安芸消防署
- （3） 小規模多機能型居宅介護利用者の状況
（令和5年7月1日現在）
- （4） グループホーム入居者の状況
（令和5年7月1日現在）
- （5） グループホーム・小規模多機能型居宅介護
サービスの状況について報告
- （6） 身体拘束について報告
- （7） 8月・9月の予定
- （8） その他（サービスへの要望、助言等）

閉 会

（会議の内容…評価、要望、意見、助言等）

※ 避難訓練について

今回は小規模多機能型居宅介護（1F）の台所から出火という想定で、避難訓練を行いました。

◎安芸消防の方より

避難口まで誘導をされる時、職員の方は役割分担をされてテキパキと誘導を行っておられた。

避難の時にエレベーターは使用しないようにしましょう。逃げられないと思ったら、

火元から遠い窓の下に逃げましょう（二酸化炭素中毒で死亡するので）。

◎地域住民の方より

テキパキされていたと思います。

◎他グループホーム職員の方より

ベルの音でどこが火事なのかよく分からなかった。誘導の時に声が小さくてわからなかった。

◎ご入居者ご家族の方より

入居者の方が大きなベルの音でビックリされないか心配をしていましたが、皆様落ち着いておられてよかったです。

スムーズな訓練でした。

◎小規模職員より

職員同士の連携がとれていて、一番よかったように思いました。

◎ホーム長より

昼間はたくさんの職員がいて駆けつけてくれますが、夜間は職員が一人なので、大変そうです。

一度、夜間を想定した訓練も見たいと思います。

◎地域包括支援センターの方より

スムーズに訓練が出来ていたと思います。